

2003年度 特講 II (3年生、担当大西) 休講通知、およびレポート問題

- 7/25(金) の特講 II (3年生、担当 大西) は出張のため休講とします。
- 受講者は、以下の問題のレポートを 9/19 (金) までに提出して下さい。レポートは A4 の用紙で 2 枚以上とします。
 1. 特講で読んだ論文が現在の物理学に果たしていると考えられる役割について思うところを述べよ。また特講を受けた感想も述べよ。
 2. 以下のうち 1 つについてまとめよ。
 - (a) 動いている座標系での粒子の位置・運動量・電磁場の変換性について。
 - (b) 古典力学と量子力学の対応、特にハミルトン・ヤコビ方程式と波動関数の関係について。
 - (c) 素粒子の間に働く力と、交換される粒子の質量について。

2003/07/23, 担当 大西

2003年度学部特別講義 3 「不安定核ビームの物理」(櫻井博儀氏)のレポートについて

2003年度学部特別講義 3「不安定核ビームの物理」(櫻井博儀氏)に5コマ以上出席した学生は、授業の感想を大西まで提出してください。〆切は 8/8(金)とします。

2003/07/23, 特別講義世話人 大西